

MOA美術館児童作品展 第36回優秀賞を受賞した子ども達の感想

この感想文は、各会場で特別賞受賞後に書かれたものです。

文部科学大臣賞

「マリーちゃんだいすき！」

埼玉県 上尾市立瓦葺小学校 1年

杉山 光希

おばあちゃんちでかっている、いぬのマリーちゃんが大好きだから、マリーちゃんをだっこしている絵を描きました。マリーちゃんとはやくまたあそびたいなあ・・・というきもちで描きました。マリーちゃんのかおのかたちや、みみや、けのいろをよくみて描きました。とってもかわいく描けてうれしかったです。



文部科学大臣賞

千葉県 流山市立おおたかの森小学校 6年

椎名 凜

目標に向かって強い気持ちで取り組みたいという思いから「信念の道」に決めました。一字一字丁寧に書くこと、そして力強く四文字がきれいにまとまっているか。書いた作品を貼っては遠くから見て、字の大きさや太さを母と何度も確認しながら練習しました。「念」も「道」も横に広がる字なので「念」の心と「道」のしんようがぶつからないよう、半紙にバランスよく収めるのに苦労しました。美しく力強く伸びのある線を書きたくて、たくさん練習して完成した作品です。この作品を見た人が少しでも「きれいな線だな」と感じてくれたらうれしいです。



内閣府特命担当大臣賞

「俺と親友の夏休み」

山口県

山口市立大歳小学校 4年

鍋田 颯真

親友と過ごした夏休みの思い出を、たくさん詰め込んで一枚の絵にしました。真ん中の自分と親友の2人の表情が、楽しそうに描けたのが良かったです。家族で、ゲームを楽しんでいるところのポーズや表情を描くのが難しかったけど、それぞれの個性が出せました。工夫したところは、花火です。筆以外の物を使ったり、どうやったら表現できるか、お母さんと一緒に考えながら描きました。楽しかった夏休みの思い出が伝わると嬉しいです。



環境大臣賞

愛知県 春日井市立小野小学校 6年

松原 向日葵

感動体験という言葉は綺麗な言葉だったので選びました。自分が経験したたくさんの感動体験を思い浮かべながら、おだやかな気持ちで書きました。はらいをきれいにすること、力を抜いて落ち着いて書くことを気をつけました。「験」のバランス、名前の大きさと配置をよく考えました。人はたくさんの出来事に感動すると思います。美しい自然の景色を見たとき、人の優しさに触れた時などいろいろな感動体験があります。これからも感動する心を大切にして、自分も誰かに感動体験を与えられるような人になりたいと思いました。



全国展 寄付金のお願い

MOA 美術館全国児童作品展事務局では、児童の作品の展覧会や表彰式（全国展）、作品の紹介等の運営を行っており、国内のみならず、海外にも美育活動として展開しております。こうした活動に、皆様の温かいご支援を心よりお願い申し上げます。寄付金はMOA 美術館 HP よりお申込みいただけます。

※寄付金の使途は「児童作品展」をお選びください。



寄付金について



申し込みはこちらから



地方展 協賛金のお願い

全国の市区町村単位で、市民ボランティアが実行委員会を立ち上げ、地元の児童作品展を運営しています。（地方展）運営費はすべて、地元の個人・企業のみならずからの協賛金です。皆様の温かいご支援を心よりお願い申し上げます。

協賛金のお申し込みについては、児童作品展 HP（地方展）よりご確認いただき地元の実行委員会までご連絡ください。



児童作品展 HP



北斎漫画 & The Great Wave 2026.07.10(金) - 2026.09.01(火)

「北斎漫画」全15篇と「富嶽三十六景」全46図を一挙展観。北斎の代表的シリーズ作品をじっくりとご堪能いただけます。

MOA美術館

熱海市桃山町26-2 TEL: 0557-84-2511
https://www.moaart.or.jp

